

Space Designer検定試験 2022年度 試験問題

クラシックスタイルで演出する、シニアハウスのラウンジスペース

配布された資料と3次元データ・テクスチャ画像などをもとに、図に示されたラウンジスペース・アルコーブに関わる3次元モデルを作成し、下記に指定されたパース画像の作成、および提案書の作成を行うこと。

★提出ファイルについて

◎パース画像（基礎課題、応用課題共通事項）

ファイル形式：JPEGファイル(ファイルサイズ 各5Mバイト以下)

アスペクト(縦横)比：自由(作画の意図による)

画像：見栄えを考慮し、受験者の判断により色およびサイズを調整すること。

カラー：24ビットカラー(1,677万色)／RGB

◎提案書（応用課題）

ファイル形式：PDFファイル

用紙サイズ：A3(横長)1枚

※採点評価はすべて紙出力ではなくモニター画像での目視による

●基礎課題 パース画像の作成 画像データ4点

配布資料の指示に従ってラウンジスペース・アルコーブのモデリングを行い、指定の家具(照明器具、椅子、テーブル、飾り棚、暖炉など)を配置する。また、テクスチャや光源を指示に従って設定し、平面図「①～④」の矢印で示すパース画像を作成しなさい。視点の高さ、仰俯角、画角＝レンズ焦点距離の設定などは、指示された空間を最適に表現出来るよう受験者が判断すること。場所は東京近郊とし、時刻は春分の日の15時前後で晴天の日を想定すること。太陽光の入射角を推測し、光源の状態がわかるよう、照明器具配置図に指示された全ての照明器具を配置し、点灯された状態を表現すること。

①ラウンジスペース入口付近からアルコーブ側を見たパース画像(パース画像番号 1)

概ね矢印①に示す方向から見たラウンジスペース

ラウンジスペースのアルコーブ側の折上げ天井、天井廻り縁、ペンダントライト、窓(最低3ヶ所)、腰板、柱、柱礎、ブラケット、椅子、テーブル、床面が表現されていること。

②ラウンジスペースからアルコーブ、飾り棚を見たパース画像(パース画像番号 2)

概ね矢印②に示す方向から見たアルコーブ、飾り棚

飾り棚、飾り棚上部のアーチ状飾り枠、アルコーブ、片開き戸の一部、飾り格子、柱に配置されたブラケット(1ヶ所)、ペンダントライトなどが表現されていること。

③アルコーブからラウンジスペースの窓側を見たパース画像(パース画像番号 3)

概ね矢印③に示す方向から見たラウンジスペース全体

アルコーブの天井の一部、ラウンジスペースの窓、柱に配置されたブラケット、ペンダントライト、暖炉のある壁面全体、椅子、テーブルなどが表現されていること。

④ラウンジスペース窓側から入口、暖炉のある壁面を見たパース画像(パース画像番号 4)

概ね矢印④に示す方向から見た入口と暖炉のある壁面

ラウンジスペースの入り口、上部のアーチ型FIX窓、暖炉、暖炉上部の飾り格子、折上げ天井の一部、ペンダントライトなどが表現されていること。

■ 基礎課題 提出物

ファイル名：1～4のパース画像番号(半角)

上記パース画像4点を、1つのフォルダ(フォルダ名：A 半角とする)に入れ、ZIP形式で保存し、「マイページ」にアップロードすること。

※この課題においては、ソファなどの家具、ウインドートリートメント、インテリア小物、グリーン、アート、その他添景等、受験者の判断によると指示のある家具などは配置しないものとする。

●応用課題 完成パース画像1点（基礎課題 ①のアングルで作成した完成パース） 提案書作成(空間コンセプトをまとめたもの)

基礎課題で作成した3次元モデルをもとに、インテリアエレメントおよび添景をCADソフトまたは画像処理ソフトにより付加し、インテリアイメージとしてパース画像を完成させる。完成させたパース画像とともに、デザインコンセプトやイメージカラーなどをまとめ、提案書を作成すること。

I. パース画像の作成

矢印①で示したアングルの完成パース画像を必ず作成し、ファイル名：11として提出すること。

下記に示す「インテリア提案の背景」「インテリアコーディネーターからの要望事項」から、この部屋のイメージに合うラウンジスペースのソファなどの家具、ウインドートリートメント、インテリア小物、グリーン、アートとともに、人物等の添景を配置すること。指定のない部分に関しては、形状、サイズ、個数、色、材質その他も受験者の判断による。

II. 提案書の作成

Iで作成したパース画像を中心に、イメージ画像、コンセプト、メッセージ、イメージカラーなどをバランスよくレイアウトして提案書を作成すること。それ以外に受験者がインテリアを表現するのにふさわしいと判断したアングルで2点以上のパース画像を作成し、合わせて3～5点のパース画像を提案書に入れること。受験者の判断で、時刻などを想定して光の演出をしてもよい。

基礎課題で指示された以外のアングルでパース画像を作成してレイアウトしてもよい。

デザインコンセプトに合ったタイトルデザイン、フォントおよびフォントサイズを使用すること。

■ インテリア提案の背景

会員制シニアハウスの企画コンサルティング企業から、上位クラスの会員制シニアハウスの顔となるラウンジスペースのイメージを提案して欲しいとのご依頼です。

入居者が自由に集うことができ、少人数のイベントなども開催できる場として、また、ゲストの皆様をお迎えし、シニアハウスのイメージとなるようなラウンジスペースを企画しています。

ヨーロピアン建築を連想させるアーチ窓をアクセントにゆったりと落ち着いた雰囲気の中にも華やかさのある、クラシックホテルのラウンジのようなイメージでまとめて欲しいとのご希望です。

■ インテリアコーディネーターからの要望事項

・クラシックスタイルのインテリアでまとめてほしいが、あまり暗くなり過ぎないように注意すること。

・家具は、アンティークな感じのゆったりとしたものを選択してほしい。

・グランドピアノや大きなテーブルなど、何かアクセントとなるものを提案してほしい。

・ある程度の人が集うことを想定し、椅子、ソファなどに20人程度が座れるようにしてほしい。ただし、車いすが通ることを想定し、詰め込み過ぎないように注意すること。







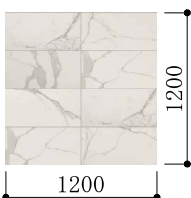
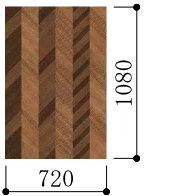
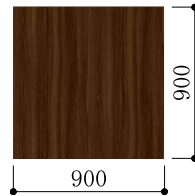
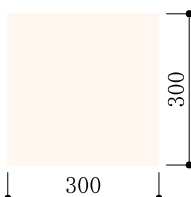
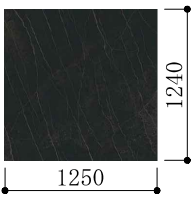
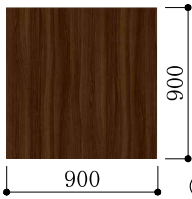
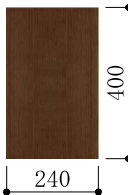

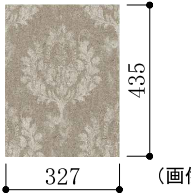
・心和む絵画、フォトフレームなどの壁面装飾、季節を感じられるような生け花や観葉植物を配置してほしい。

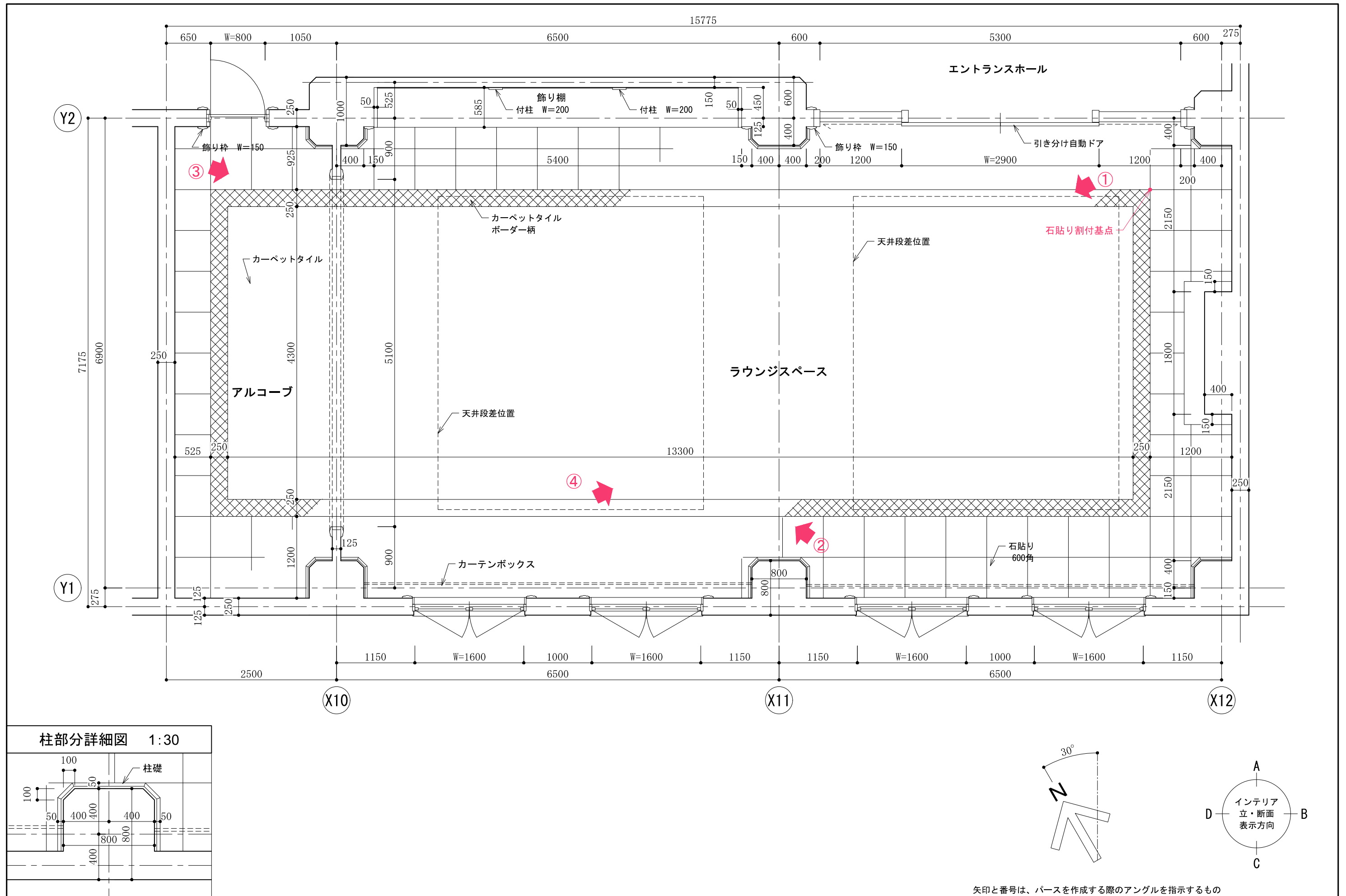
■ 応用課題 提出物

パース画像 ファイル名：11(半角)

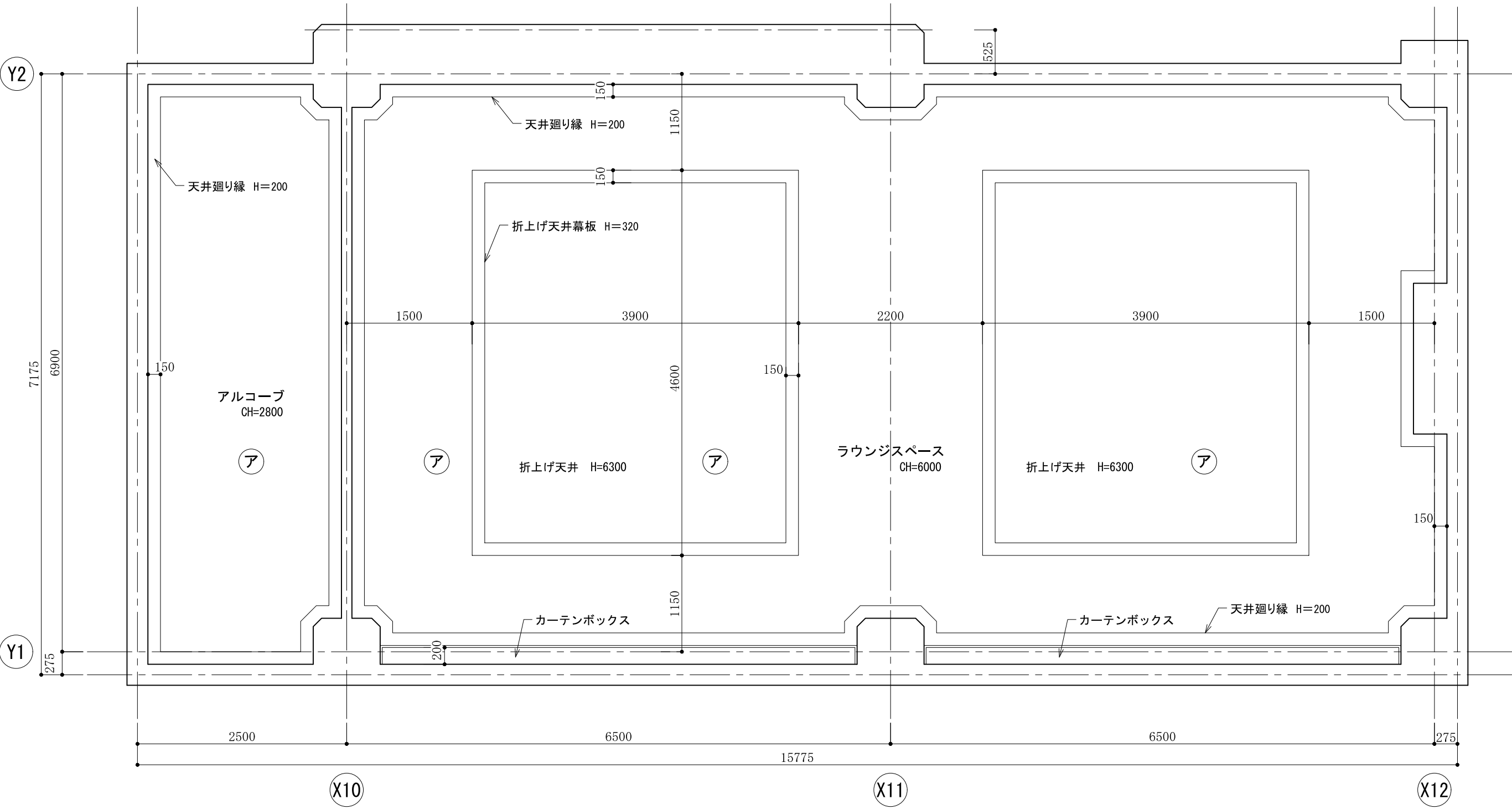
提案書 ファイル名：12(半角)(ファイルサイズ 30Mバイト以下)

パース画像と提案書を、1つのフォルダ(フォルダ名：B 半角とする)に入れ、ZIP形式で保存し、「マイページ」にアップロードすること。

内部仕上表														
室 名	床	巾木	壁	天井	天井高	備考								
ラウンジスペース	石貼り 600角 カーペットタイル貼	堅木 H=160	クロス貼 石膏ボード t=12.5下地 タイル貼り 600×300 幕板 腰板	漆喰塗	6000～6300 (折上天井)	柱：木仕上げ 画像ファイル名：wood_A. jpg 仕上げ：半光沢程度								
	石貼り 画像ファイル名:tile_A. jpg 仕上：半光沢程度  (画像提供：株式会社LIXIL) 1枚の大きさを600×600として、テクスチャへの 割り当てサイズを判断すること。 タイル割付は、 平面詳細図によるものとし、「石貼り割付基点」 に位置合わせのこと。 カーペットタイル 画像ファイル名:carpet_A. jpg  カーペットタイル ボーダー部分 画像ファイル名:carpet_B. jpg  ボーダー部分の配置位置は、 平面詳細図によるものとし、 割付方法は、受験者の判断に よる。 (画像提供：株式会社サンゲツ)	堅木 画像ファイル名:wood_C. jpg  (画像提供：安心計画株式会社)	クロスA 光沢なし 画像ファイル名:wp_A. jpg  (画像提供：株式会社サンゲツ) クロスB 光沢なし 画像ファイル名:wp_B. jpg  (画像提供：株式会社サンゲツ) タイル 半光沢程度 画像ファイル名:tile_B. jpg  タイル1枚の大きさを600×300とし て、テクスチャへの割り当てサイズ を判断すること。割付は、インテリ ア立・断面詳細図によるものとし、 「壁タイル割付基点」に位置合わせ のこと。 (画像提供：株式会社LIXIL) 幕板 半光沢程度 画像ファイル名:wood_B. jpg  腰板 半光沢程度 画像ファイル名:wood_A. jpg  (画像提供：アイカ工業株式会社)	漆喰塗 半光沢程度 画像ファイル名:漆喰. jpg 		柱礎：石造 画像ファイル名：stone_A. jpg 仕上げ：半光沢程度  (画像提供：アイカ工業株式会社) 引き分け自動ドア・FIXパネル 画像ファイル名：wood_A. jpg 仕上げ：半光沢程度 インテリア立・断面図のサイズ表示に従うこと。  (画像提供：アイカ工業株式会社) 飾り枠 腰見切 画像ファイル名：wood_C. jpg 仕上げ：半光沢程度  (画像提供：安心計画株式会社)								
アルコーブ	石貼り 600角 カーペットタイル貼	堅木 H=160	クロス貼 石膏ボード t=12.5下地	漆喰塗	2800	飾り枠 画像ファイル名：wood_C. jpg 仕上げ：半光沢程度  (画像提供：安心計画株式会社)								
	ラウンジスペースに同じ。	ラウンジスペースに同じ。	クロスC 光沢なし 画像ファイル名:wp_C. jpg  (画像提供：株式会社サンゲツ)	ラウンジスペースに同じ。										
<table><tr><th colspan="2">その他 注意事項</th></tr><tr><td>外部建具</td><td>外部建具の色・素材については受験者の判断によるものとする。 ガラスの表現は、受験者の判断によるものとする。 外部建具上部に庇、バルコニーなどはない。</td></tr><tr><td>内部建具</td><td>引き分け自動ドア（框ガラス戸）のデザインは、インテリア立・断面図のサイズ表示に従うこと。 ガラスの表現は受験者の判断によるものとする。 片開き戸・取手のデザイン、および、色・素材については受験者の判断によるものとする。</td></tr><tr><td>造作材</td><td>飾り枠、天井廻り縁、折上天井幕板のプロファイルを断面形状として、パス（線）に沿って押し出して作成すること。断面形状となるプロファイルは、配布データ（dxfファイル）を読み込むこと。 読み込めない場合は、図面よりサイズを確認して、近いイメージとなるようにモデリングすること。 建具枠材、付柱、幕板額縁、天井廻り縁、折上天井幕板などの造作材の素材については、受験者の判断によるものとする。</td></tr></table>							その他 注意事項		外部建具	外部建具の色・素材については受験者の判断によるものとする。 ガラスの表現は、受験者の判断によるものとする。 外部建具上部に庇、バルコニーなどはない。	内部建具	引き分け自動ドア（框ガラス戸）のデザインは、インテリア立・断面図のサイズ表示に従うこと。 ガラスの表現は受験者の判断によるものとする。 片開き戸・取手のデザイン、および、色・素材については受験者の判断によるものとする。	造作材	飾り枠、天井廻り縁、折上天井幕板のプロファイルを断面形状として、パス（線）に沿って押し出して作成すること。断面形状となるプロファイルは、配布データ（dxfファイル）を読み込むこと。 読み込めない場合は、図面よりサイズを確認して、近いイメージとなるようにモデリングすること。 建具枠材、付柱、幕板額縁、天井廻り縁、折上天井幕板などの造作材の素材については、受験者の判断によるものとする。
その他 注意事項														
外部建具	外部建具の色・素材については受験者の判断によるものとする。 ガラスの表現は、受験者の判断によるものとする。 外部建具上部に庇、バルコニーなどはない。													
内部建具	引き分け自動ドア（框ガラス戸）のデザインは、インテリア立・断面図のサイズ表示に従うこと。 ガラスの表現は受験者の判断によるものとする。 片開き戸・取手のデザイン、および、色・素材については受験者の判断によるものとする。													
造作材	飾り枠、天井廻り縁、折上天井幕板のプロファイルを断面形状として、パス（線）に沿って押し出して作成すること。断面形状となるプロファイルは、配布データ（dxfファイル）を読み込むこと。 読み込めない場合は、図面よりサイズを確認して、近いイメージとなるようにモデリングすること。 建具枠材、付柱、幕板額縁、天井廻り縁、折上天井幕板などの造作材の素材については、受験者の判断によるものとする。													
Space Designer検定試験 2022年度 試験問題				図面名	仕上表	縮尺								
						No.								
						01								

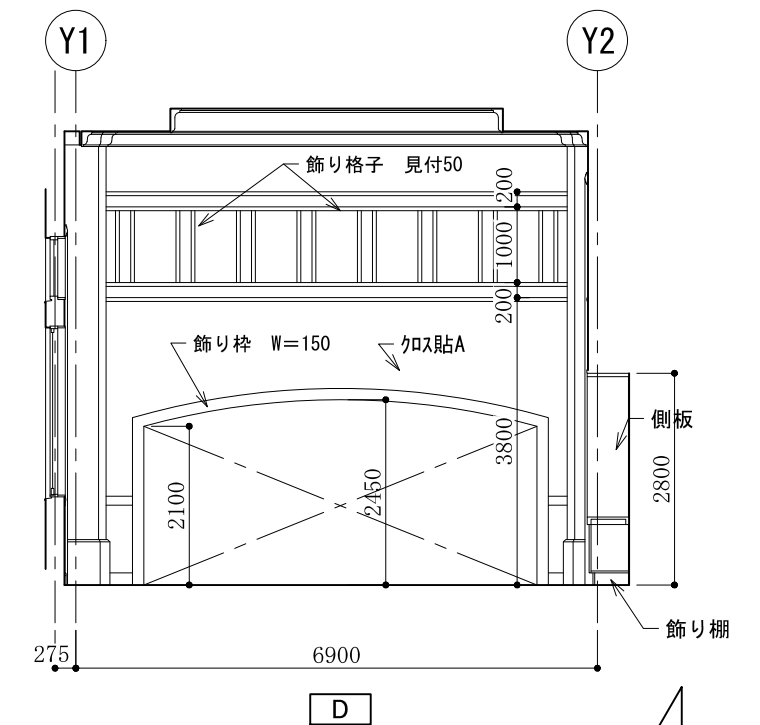
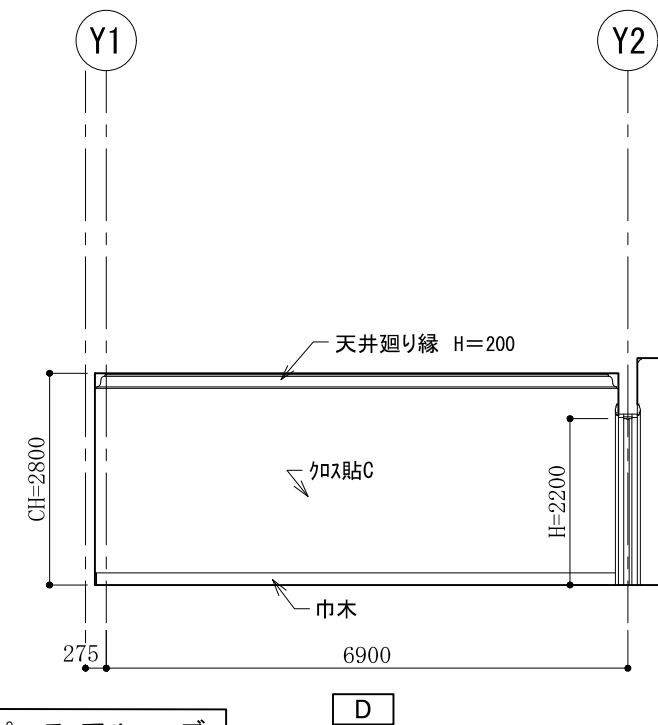
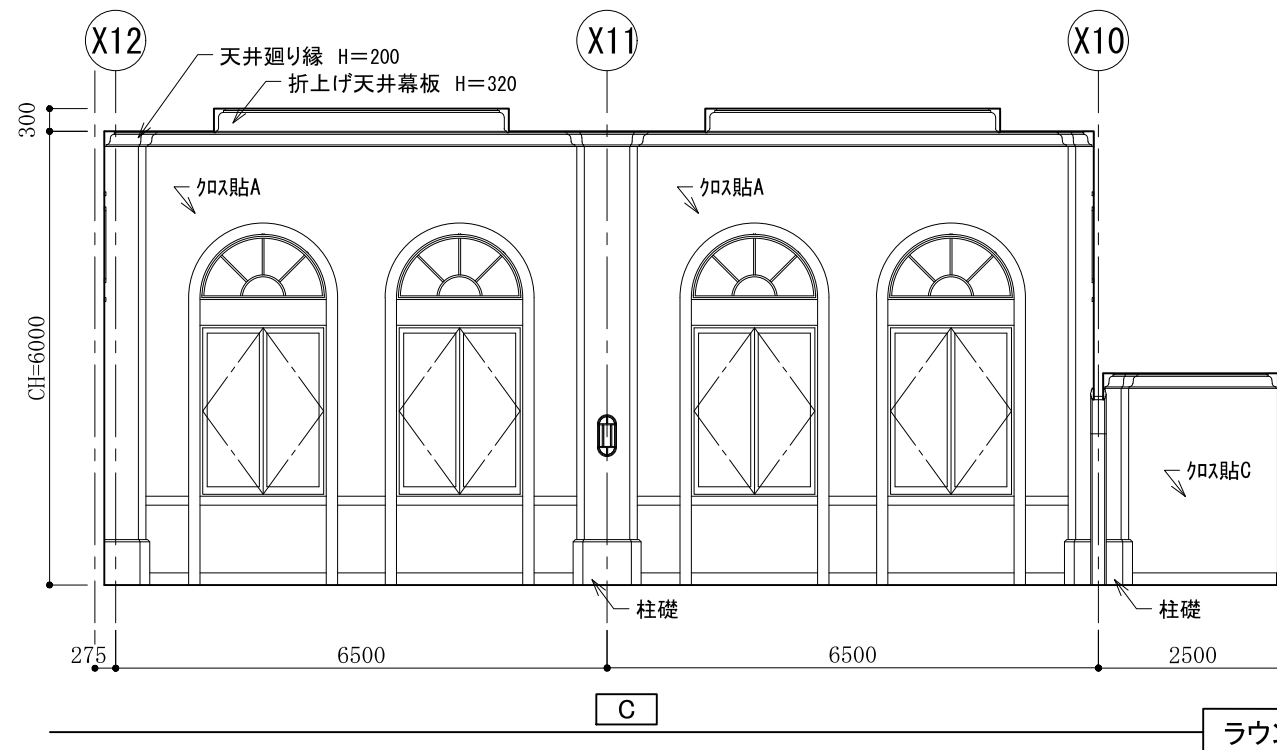
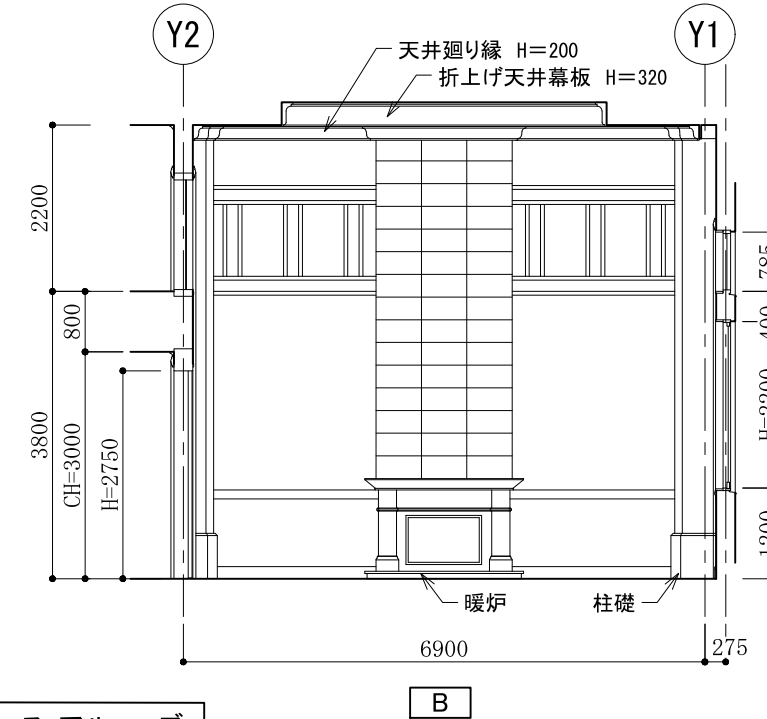
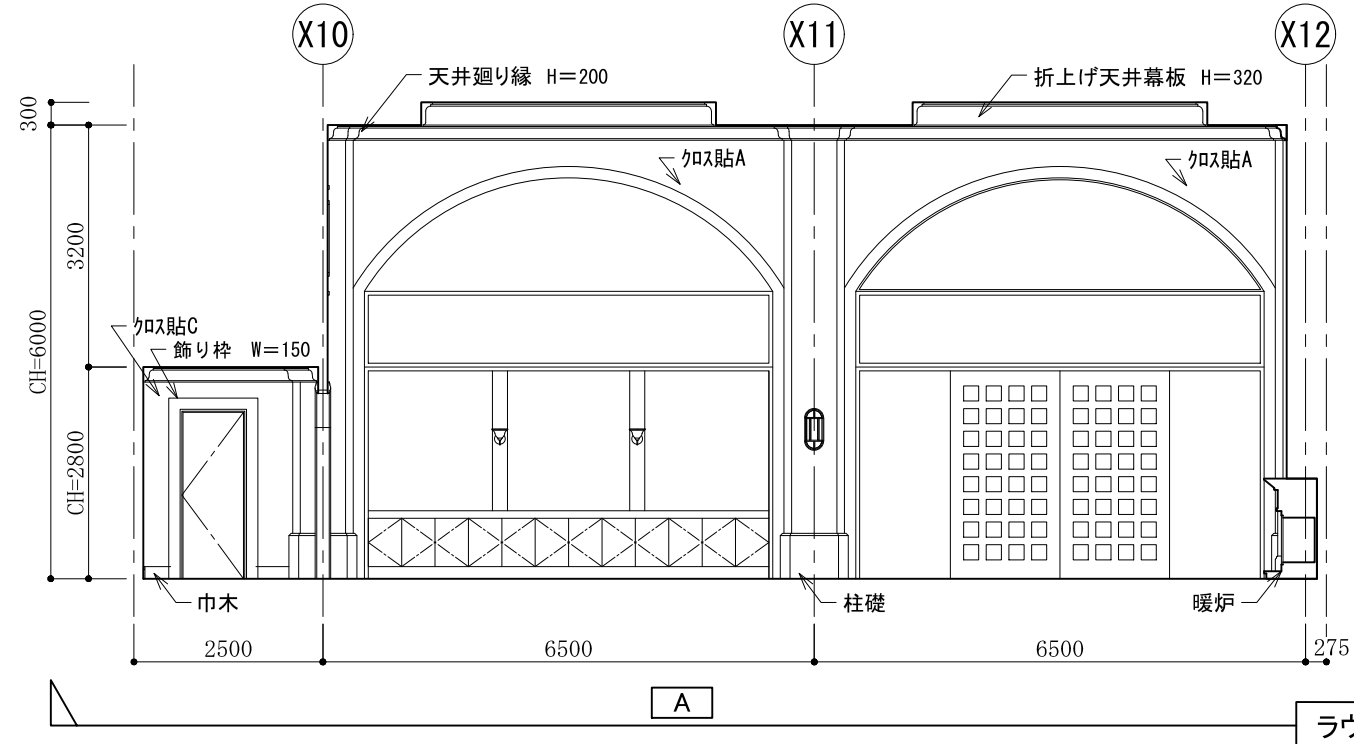


天井仕上 凡例	
ア	漆喰塗

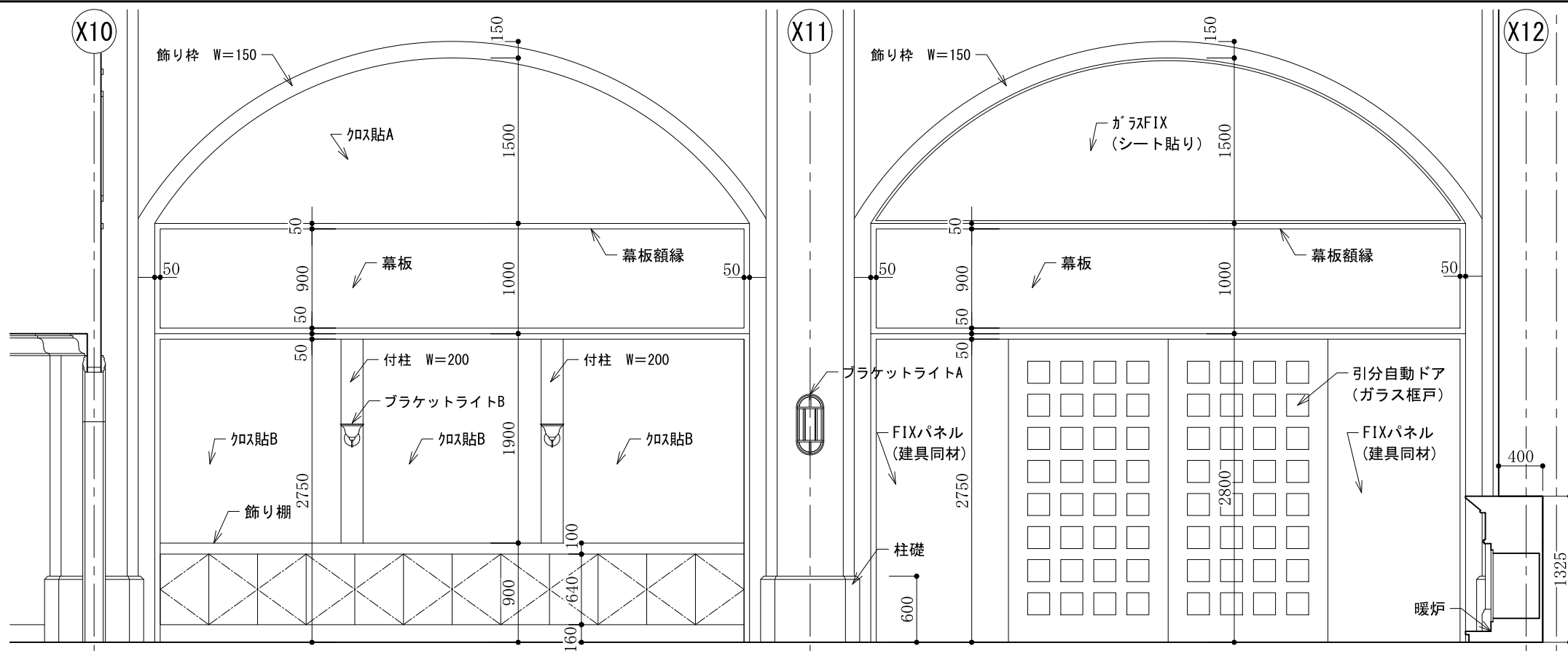


Technical drawing of a ceiling panel (折上天井幕板). The drawing shows a cross-section of the panel with the following dimensions and features:

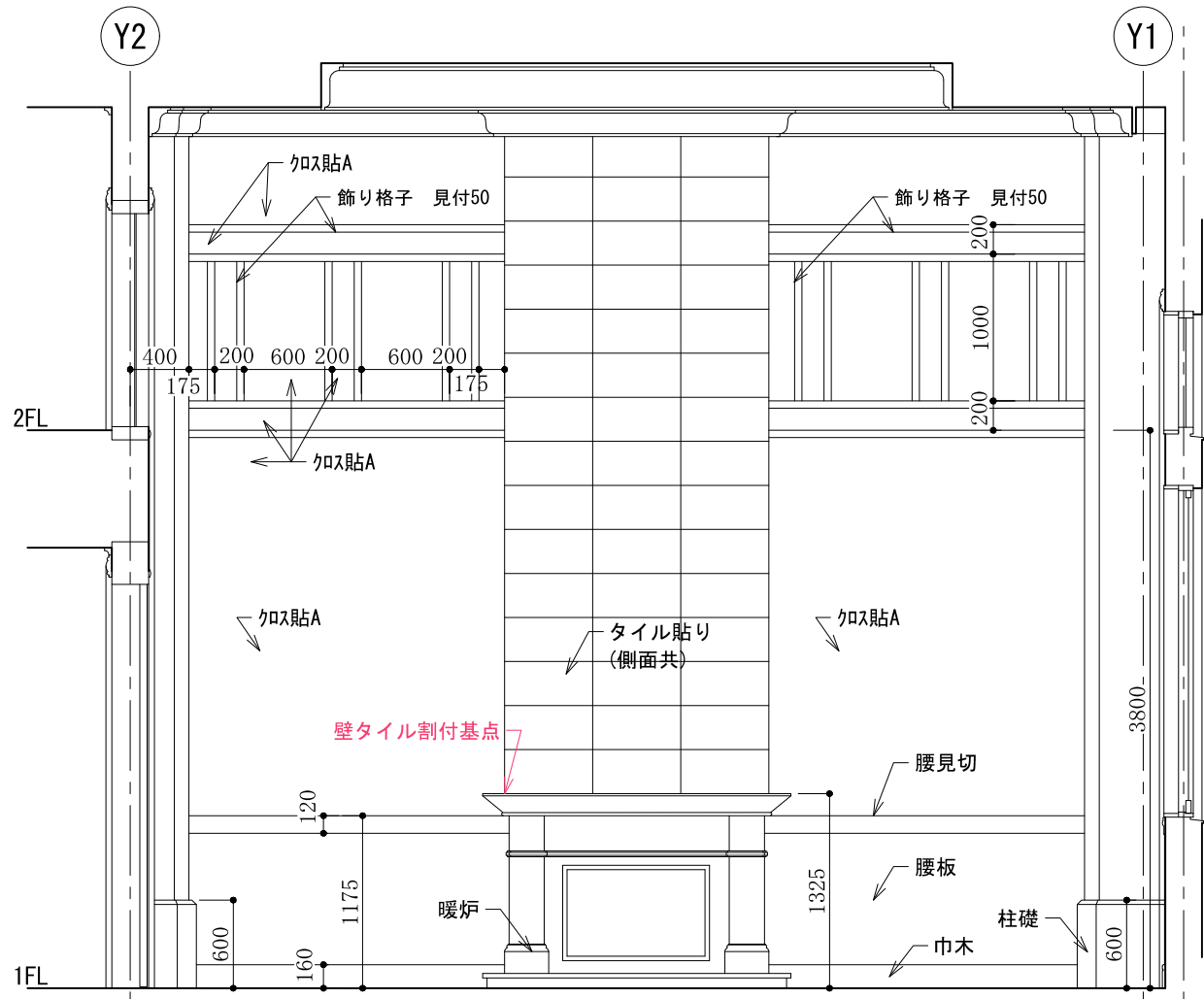
- Overall width: 150
- Overall height: 320
- Top flange width: 20
- Top flange thickness: 15
- Inner panel width: 120
- Inner panel height: 140
- Bottom flange width: 20
- Bottom flange thickness: 15
- Radius of the top flange: R20
- Radius of the bottom flange: R15
- Radius of the inner panel: R35
- Radius of the outer panel: R65



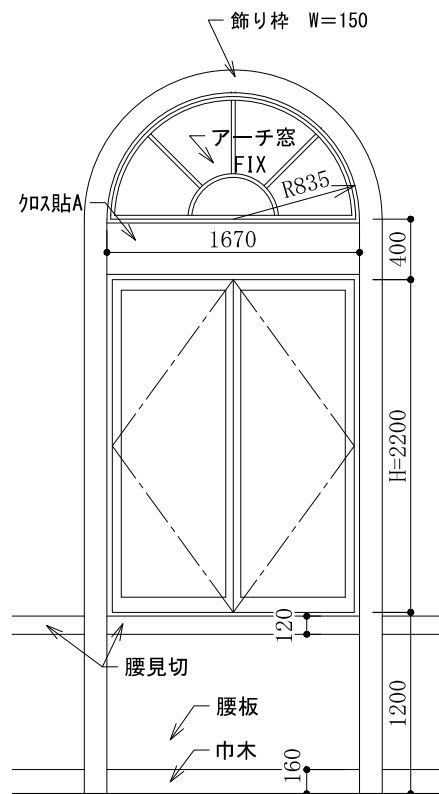
インテリア立・断面A面 詳細図 1:50



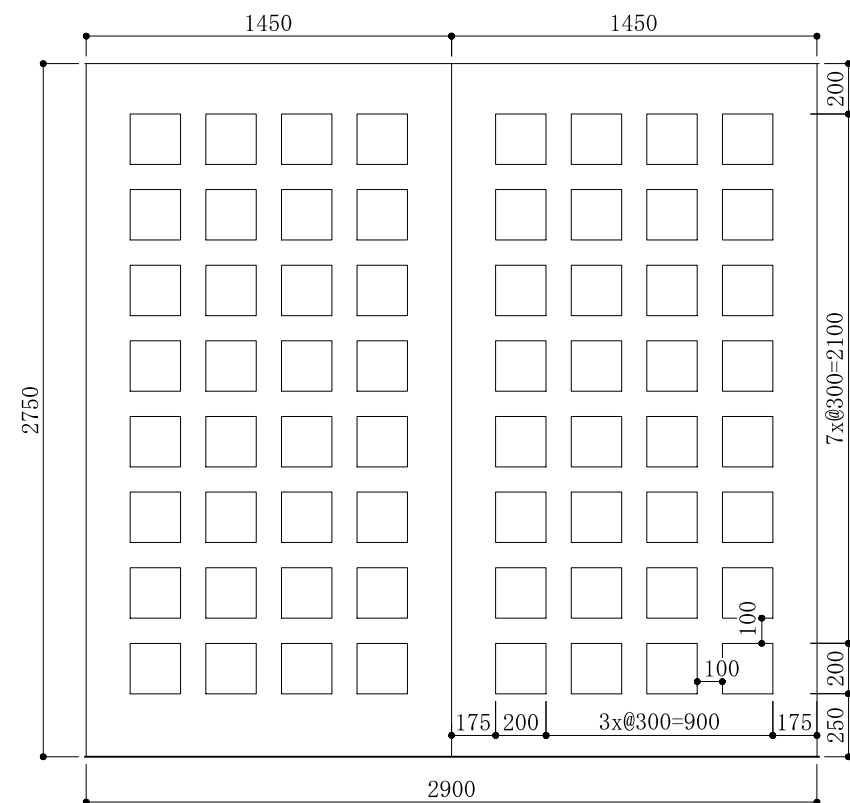
インテリア立・断面B面 詳細図 1:50

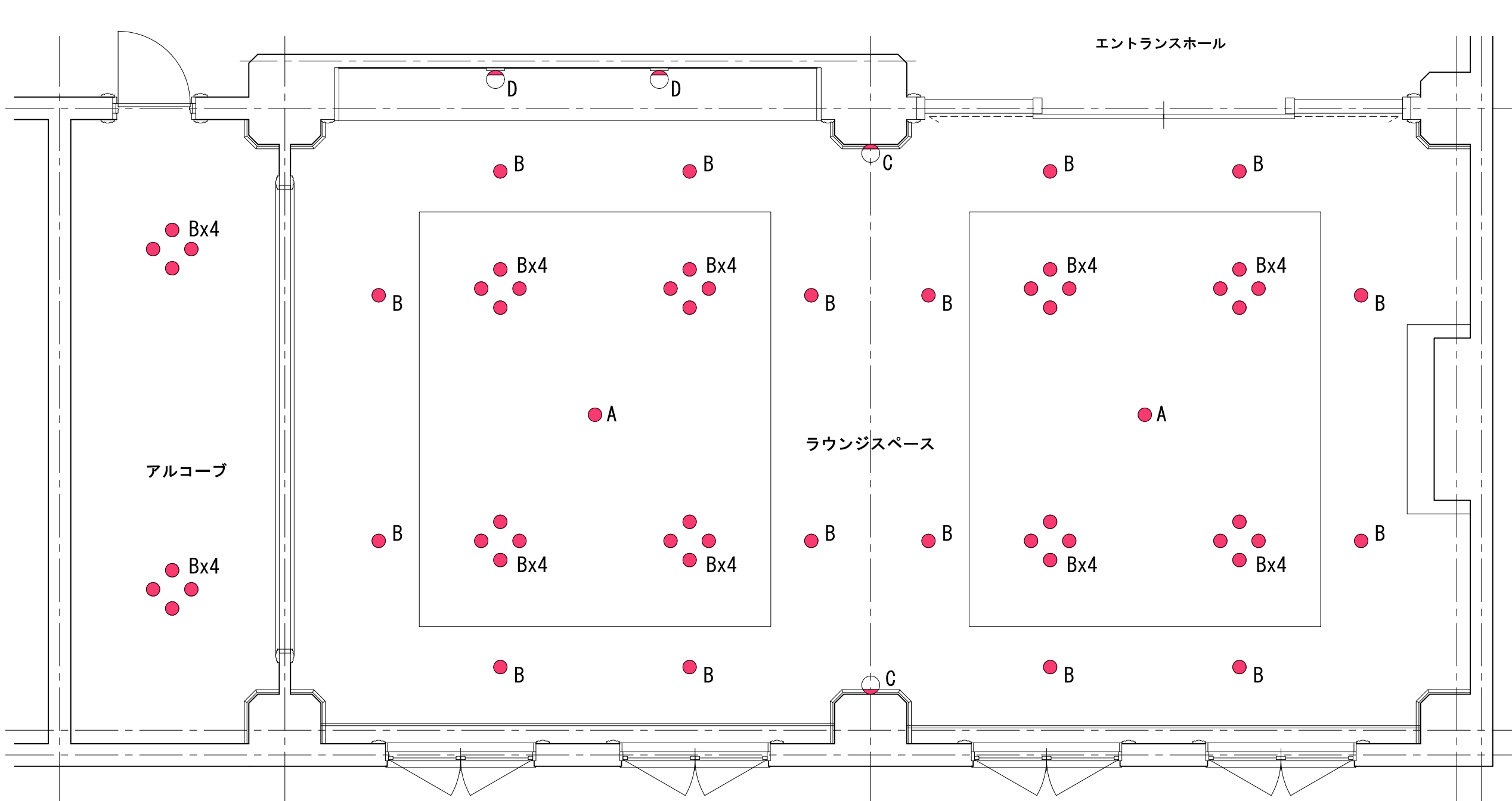


アーチ窓・両開き段窓 姿図 1:50



引分自動ドア(框ガラス戸)姿図 1:30





照明器具配置図 縮尺 1 : 50 注：照明器具の詳細な設置位置寸法は指定しないので、概ね図面と同じ位置になるよう配置すること。

照明器具 凡例	
A	ペンダントライト 姿図参照
B	ダウンライト
C	ブラケットライトA 姿図参照
D	ブラケットライトB 姿図参照

A ペンダントライト (注1)
セード：アクリル樹脂（乳白つや消し）
フレーム：スチール 塗装黒
テクスチャ用 提供画像ファイルなし
サイズ：φ1500 高さ2300
下端FL+4000に配置すること。



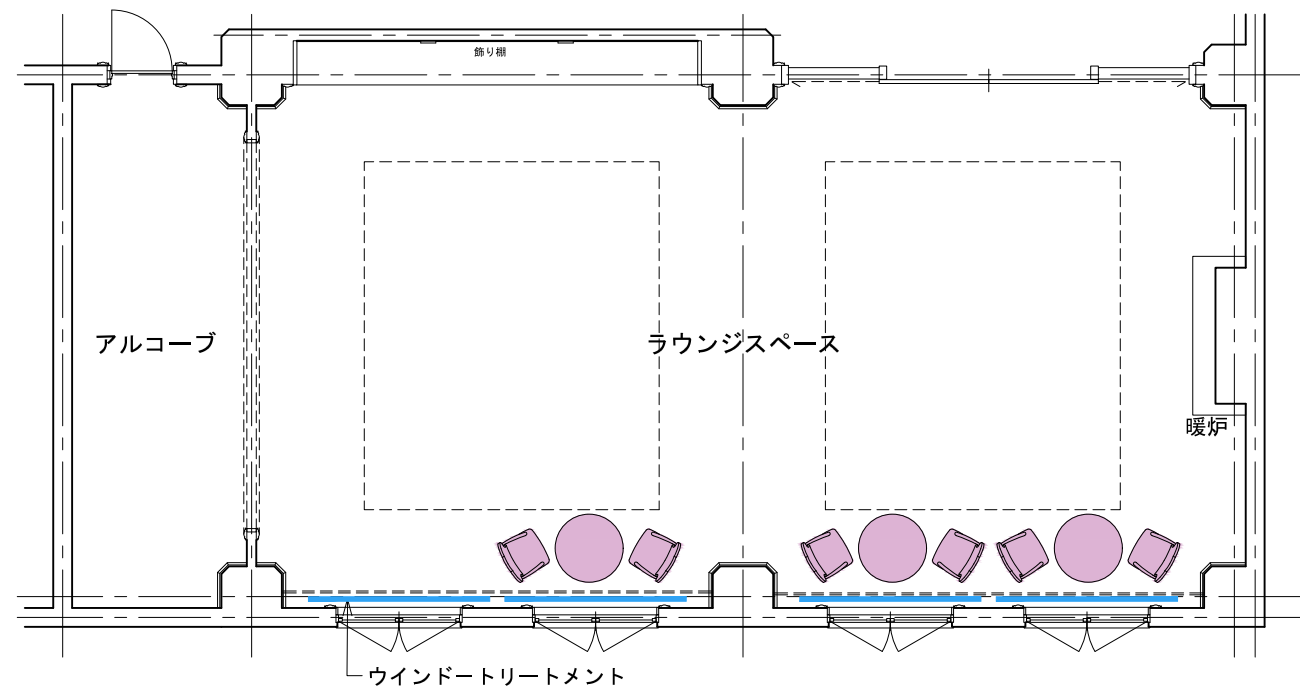
C ブラケットライトA (注1)
ガラス：乳白色
フレーム：スチール 塗装黒
テクスチャ用 提供画像ファイルなし
サイズ：幅250・高さ550・出しろ135
下端FL+1700に配置すること。



D ブラケットライトB (注1)
ガラス：乳白色
フレーム：スチール 塗装黒
テクスチャ用 提供画像ファイルなし
サイズ：幅210・高さ210・出しろ260
台座の中心までFL+1850に配置すること。



注1：配布データを読み込むこと
読み込めない場合は、ソフトに登録されているシンボル
などを編集、またはモデリングして、同じイメージにな
るよう作成すること



ウインドトリートメント

レースカーテン
スタイル、および、指定のない部分の仕様については任意とする。

画像ファイル名: wi_A.jpg

(画像提供: 株式会社サンゲツ)

インテリアエレメント プロット図 縮尺 1 : 100

椅子	テーブル	その他
<div>椅子 (注1) 座面・フレーム: 木製(半光沢程度) 画像ファイル名: wood_C.jpg W=550 D=550 H=1050 SH=440</div> <div>画像ファイル名: wood_C.jpg</div> <div></div> <div>(画像提供: 安心計画株式会社)</div> <div></div>	<div>テーブル (注1) 側板・棚板・扉: 木製(半光沢程度) 画像ファイル名: wood_C.jpg φ=900 H=700</div> <div>画像ファイル名: wood_C.jpg</div> <div></div> <div>(画像提供: 安心計画株式会社)</div> <div></div>	<div>応用課題提出の際には下記の家具等を配置すること。 ソファ、ラウンジチェアなどの家具。 受験者の判断により、大きなテーブルやグランドピアノ、鏡、ライティング ビュロー、チェスト、絵画、植物など、使用目的を考慮し、各自作成する か各種モデルデータを読み込んで配置すること。</div>
<div>暖炉 (注1) マントルピース: 石造(半光沢程度) 画像ファイル名: stone_B.jpg 内部: スチール 提供画像ファイルなし W=2100 D=700 H=1325</div> <div>画像ファイル名: stone_B.jpg</div> <div></div> <div>(画像提供: アイカ工業株式会社)</div> <div></div>	<div>飾り棚 天板・側板・付け柱・扉その他: 木製 画像ファイル名: wood_A.jpg 仕上げ: 半光沢程度 W=5400 D=585 H=2800 インテリア立・断面図のサイズ表示に従うこと。扉デザインは自由。</div> <div>画像ファイル名: wood_A.jpg</div> <div></div> <div>(画像提供: アイカ工業株式会社)</div> <div></div>	<div>注1: 配布データを読み込むこと 読み込めない場合は、ソフトに登録されているシンボルなどを編集、 またはモデリングして、同じイメージになるよう作成すること</div>